

第3章

保 健 総 務 課

保健総務課は、企画調整担当、健康づくり担当及び予防接種担当で組織され、企画調整担当は、保健所運営会議の開催、各種統計調査、はちおうじ健康づくり推進協議会の運営等を行った。健康づくり担当は、健康増進の普及・啓発、対象者に対する保健栄養に関する指導・助言、受動喫煙対策、医療安全支援センター及び口腔保健支援センターの運営等を行った。予防接種担当は、各種予防接種を実施した。

1 広報活動・健康教育

(1) 広報活動

ア 広報媒体の活用

市広報等を通じて事業の周知を図るほか、所内外に看板等を掲示するなどの広報活動を行った。

広報媒体の活用状況(表1-1)

種 別	件数			内訳		
	4年度	5年度	6年度	保健総務課	生活衛生課	保健対策課
広報「はちおうじ」 (特集号記事含む)	77件	89件	85件	33	10	42
タウン誌	9件	5件	11件	7	1	3
看板の掲示	5件	10件	11件	6	1	4
シティビジョン等	3件	8件	2件	0	0	2
医師会報	12件	12件	12件	4	4	4

イ ホームページによる情報提供

保健所の事業案内、保健衛生情報、イベント情報等をタイムリーに提供するため、ホームページによる情報提供に取り組んだ。

・ホームページアドレス

(PC版)<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/hoken/007/index.html>

(モバイル版)<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/mobile/kurashi/hoken/007/index.html>

(2)健康教育

地域住民が保健衛生に関する理解と関心を高め、心身共に健康で楽しく日常生活を快適に過ごすために、業務を通じて健康教育を展開した。また、保健指導や監視指導のほか、地域の実情をとらえ有効な視聴覚教材等を利用して、関係機関と連携しながら講習会などを行った。

健康教育実施状況(表1-2)

区 分		合 計		会 場			
		回数	参加人員 (延)	所 内		所 外	
				回数	参加人員(延)	回数	参加人員(延)
総 数	4年度	76	3,026	28	568	48	2,458
	5年度	102	5,497	41	1,132	61	4,365
	6年度	94	5,684	39	1,425	55	4,259
感染症(結核・エイズ含む)		22	2,152	7	443	15	1,709
精神		20	946	5	413	15	533
難病		5	281	1	91	4	190
健康・食育		0	0	0	0	0	0
歯科		0	0	0	0	0	0
医事・薬事		1	160	0	0	1	160
栄養		11	691	5	162	6	529
食品		30	1,083	20	293	10	790
環境		5	371	1	23	4	348

(3)DVD等の活用

当所所有のDVD等を講習会等で利用するとともに学校や老人福祉施設等へ貸出を行い、衛生思想の普及を図った。

DVD等の地域への貸出状況(表1-3)

区 分		食品衛生	健康づくり	薬乱防止	感染症	合 計
件 数	4年度	2	0	1	5	8
	5年度	0	0	2	7	9
	6年度	0	1	2	9	12

(4)AED(自動体外式除細動器)練習機の貸出

当所所有のAED練習機を学校や地域団体に貸出を行い、AEDの操作方法の普及を図った。

AED練習機の貸出状況(表1-4)

貸出先		学校	町会自治会	他団体	庁内	合 計
回 数	4年度	6	1	3	0	10
	5年度	3	0	4	0	7
	6年度	3	1	4	0	8

2 実習生指導

公衆衛生関係の人材の確保と保健医療福祉関係者の公衆衛生についての関心を深めるため、保健師学生、医学生、獣医学生、管理栄養士学生の実習を受け入れ、指導を実施した。また、保健所以外の業務についても保健福祉センター等の見学を行い、対人保健サービスに関する理解を深めた。

実習生等指導状況(表2－1)

指導人員総数			内訳	対象	学校名	実施期間	指導内容等
4年度	5年度	6年度					
15名	19名	106名	80名	保健師学生	創価大学	4月15日	講義：八王子市の保健師活動について
			4名	保健師学生	駒沢女子大学	6月3日～6月28日	講義：地域保健活動の実際 実習：家庭訪問、各種事業
			3名	医学生	東京医科大学	7月4日	講義：保健所業務について 見学：保健福祉センター保健研修等
			1名	獣医学生	酪農学園大学	8月26日～8月30日	講義：保健所業務及び生活衛生課業務について 帯同実習：生活衛生関係施設監視、現場調査体験等
			10名	管理栄養士学生	東京家政大学	9月5日～10月28日	講義：公衆衛生論及び保健栄養事業について 臨地実習：課題研究 見学：乳児健診等
			4名	医学生	東京医科大学	10月10日	講義：保健所業務について 見学：保健福祉センター保健研修等
			4名	医学生	東京女子医科大学	11月7日	講義：保健所業務について 見学：保健福祉センター保健研修等

3 情報公開

保健所が保有する情報に対する公文書公開請求及び関係機関からの行政照会の件数は、下表のとおりであり、適切に公文書の公開又は情報の提供を行った。

情報公開の状況(表3－1)

年度		食品衛生	医事薬事	環境衛生	その他	合計
4		231	288	100	8	627
5		183	272	143	0	598
6		198	296	158	8	660
区分	公文書公開請求	27	127	146	3	303
	行政照会	171	169	12	5	357

*公文書公開請求の件数には、情報提供依頼件数を含む。各区分に計上した数は、各請求・照会ごとの対象公文書数を合計しているため、これらの計は件数と一致しない場合がある。

4 統計・調査

保健衛生行政を推進するための企画と実施上の指針として、また、行政効果を把握するための基礎資料として次の統計及び調査を実施し市内の状況を把握するとともに、東京都を経由して厚生労働省に送付した。

(1)人口動態統計

出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をもとに「人口動態調査オンライン報告システム」により調査票データを審査集計し、人口動態を把握するとともに地域保健指標として役立てた。

(2)衛生統計調査

国民保健の実態を知り、社会保障や厚生労働行政の基礎資料とするため、統計法に基づき各種調査を実施した。

各種統計調査実施状況(表4－1)

対象地区及び世帯数			調査名	目的
4年度	5年度	6年度		
8地区 429世帯	4地区 211世帯	4地区 160世帯	国民生活基礎調査	保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働省の所掌事務に関する政策の企画及び立案に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の調査客体を抽出するための親標本を設定すること。
3地区 157世帯	3地区 168世帯	2地区 93世帯	社会保障・人口問題基本調査	世帯変動の実態と要因を明らかにするとともに、世帯推計の精度を高めるための基礎データを収集し、厚生労働行政施策立案の基礎資料を提供すること。

(3)その他の統計・調査

地域保健・健康増進事業報告

国及び地方公共団体の地域保健施策の効率的・効果的な増進のための基礎資料として、市の地域保健事業及び健康増進事業の実施状況を厚生労働省へ報告した。

5 健康づくり

(1)健康ネットワークとして健康づくりを支援する活動

すべての市民が健康でいきいきと暮らしていけるよう、市民・各種団体と行政がネットワークをつくり、健康的な生活様式や健康づくりを支援するまちづくりを進めるために設立した「はちおうじ健康づくり推進協議会」とともに、イベント等を通し健康づくりに関する普及啓発活動を実施した。

ア 市民健康の日「2024健康フェスタ・食育フェスタ」

毎年5月の第3日曜日を「市民健康の日」と定め、健康づくりを楽しみながら体験できるイベントを開催している。令和6年度(2024年度)は、会場を東京たま未来メッセ展示室及びえきまえテラスに移して開催した。

健康フェスタ・食育フェスタ全体会及び実行委員会(表5-1)

項目	実施回数			開催日	内容等
	4年度	5年度	6年度		
健康フェスタ・食育フェスタ全体会	2	2	1	5月10日	健康フェスタ・食育フェスタの開催にむけて、はちおうじ健康づくり推進協議会構成団体から推薦された委員による健康フェスタ・食育フェスタ実行委員会を設置して検討を進めた。
健康フェスタ・食育フェスタ実行委員会	2	3	4	2月1日	
				3月(書面)	
				4月25日	
				6月6日	

健康フェスタ・食育フェスタ開催(表5-2)

年度	開催日	会場	参加団体	来場者
4	5月15日	エスフォルタアリーナ八王子	32団体	7,698名
5	5月21日	エスフォルタアリーナ八王子	48団体	10,989名
6	5月19日	東京たま未来メッセ展示室及びえきまえテラス	51団体	17,167名

イ 第45回八王子いちよう祭りへの参加

健康づくりに関する健康情報の発信や市民健康の日のPRを行った。

いちよう祭り参加状況(表5-3)

年度	開催日	参加団体	来場者
4	11月19・20日	7団体	10,085名
5	11月18・19日	7団体	2,631名
6	11月16・17日	7団体	2,313名

ウ 健康づくり活動発表会

地域でいきいきと活動しているグループや団体の発表を通じて、地域における健康づくりの活性化を図ることを目的としている。令和6年度(2024年度)は開催を中止した。

健康づくり活動発表会実施状況(表5-4)

年度	内容	開催日 会場	参加団体	来場者
4	親子のためのからだあそび 【講師】株式会社P3(スタジオTAKT EIGHT) 理学療法士/ピラティスインストラクター 廣川 元紀氏	2月11日 南大沢市民センター 体育室	3団体	60名
5	中止	-	-	-
6	中止	-	-	-

(2)健康づくりサポーター

地域において市民が生涯を心豊かにいきいきと生きがいをもって暮らせるよう、地域における健康づくりを推進することを目的とし、健康づくりサポーターを養成する。また、健康づくりサポーターが、地域に健康づくりの輪を広げていけるよう支援する。

健康づくりサポーター登録者数(表5-5)

年度	登録者
4	148
5	141
6	151

(3)生涯を通じた女性の健康支援事業

妊娠、出産等女性固有の機能及び身体的特徴を有することから生じる女性の心身に関するさまざまな支障や悩みに対応するため、関係所管とともに教育・相談等を実施した。

女性の健康支援事業実施状況(表5-6)

年度	健康教育	健康相談	不妊・不育症相談
4	299回	通年実施	通年実施
5	324回	通年実施	通年実施
6	325回	通年実施	通年実施

*保健福祉センター等、市の取り組みの計

6 食育の推進

市民一人ひとりの食に関する理解や関心を深め、健全な食生活の実践を目指す「第3期八王子市食育推進計画」に基づき、健康フェスタ・食育フェスタに参加した。さらに、食育に関心が薄い方にも関心を持ってもらえるよう、イーアス高尾そよかぜ広場にて市民食育イベントを実施した。

(1) 専門的栄養指導等

生活習慣病ハイリスク者・在宅難病患者等への専門的栄養指導及び集団指導を行った。

ア 個別栄養指導

個別栄養指導状況(表6-1)

年 度	相談件数	再 掲			
		生活習慣病	難病	その他疾病	その他
4	17	0	0	3	14
5	7	0	0	4	3
6	4	1	1	2	0

イ 集団栄養指導

集団栄養指導状況(表6-2)

年 度	参加人数	再 掲			
		生活習慣病	難病	その他疾病	その他
4	76	0	0	0	76
5	20	20	0	0	0
6	16	16	0	0	0

(2) 地区組織活動支援

ア 団体支援

市民の食生活の向上、健康づくりの推進のため地域で活動している団体への支援を行った。

団体支援(表6-3)

年度	八王子地域活動栄養士会		八王子管理栄養士の会ダイエタリー・フレンズ	
	実施回数	延べ人員	実施回数	延べ人員
4	12回	94人	12回	77人
5	12回	66人	12回	80人
6	11回	48人	12回	65人

(3)国民健康・栄養調査

国民の総合的健康増進を図る基礎資料として、健康増進法に基づき厚生労働省の指定地区対象に調査を実施した。

国民健康栄養調査実施状況(表6-4)

対象地区及び世帯数			調査名	目的
4年度	5年度	6年度		
2地区 85世帯	1地区 29世帯	1地区 23世帯	国民健康・栄養調査	国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料として、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにする。

(4)食育推進事業

八王子市食育推進計画の推進を図るため、八王子市食育推進会議を開催した。また、事業の取り組みとして食環境整備を行った。

ア 食育推進会議

八王子市食育推進計画の推進を図るため、総合的な見地から意見交換を行った。

イ 食環境整備事業

市民の健康寿命の延伸に向けて生活習慣病予防の観点から、市内の外食産業(飲食店、給食施設、スーパー等)に対し、野菜摂取や減塩、食事量の調整が出来るサービスを提供できる店舗(はちおうじ健康応援店)の登録店制度を行い、外食産業と連携して食環境整備を図った。

はちおうじ健康応援店(表6-5)

年度	登録店舗
4	147
5	159
6	164

ウ 市民食育イベント

毎年6月の食育月間にあわせ、食や健康に関心が薄い方も含めて、楽しみながら関心をもってもらえるよう体験型イベントを開催した。

市民食育イベント実施状況(表6-6)

年度	開催日	会場	内容	参加人数
4	6月18・19日	イーアス高尾 そよかぜ広場	食育クイズスタンプラリー、野菜摂取や減塩に関する展示や体験型コーナーなど	650名
5	6月17・18日	イーアス高尾 そよかぜ広場	食育クイズスタンプラリー、減塩に関する展示や血管年齢測定の体験型コーナーなど	1,140名
6	6月15・16日	イーアス高尾 そよかぜ広場	食育クイズスタンプラリー、減塩に関する展示や血管年齢測定の体験型コーナーなど	888名

7 受動喫煙対策の推進

「健康増進法の一部を改正する法律」及び「東京都受動喫煙防止条例」に基づき、施設管理権原者や市民へ制度の周知啓発を行うとともに施設管理権原者を対象とした監視及び指導などを実施した。

(1)苦情・相談による立入り件数等

施設管理権原者や市民からの苦情や相談により施設等を訪問し対応した。

立入りによる指導・助言件数及び指導・助言に応じない場合の勧告件数(表7-1)

年度	立入件数	勧告数
4	19	0
5	9	0
6	5	0

8 予防接種

予防接種法に基づき、各種予防接種を実施し、感染症のまん延及び発病・重症化の予防に努めた。

予防接種実施状況(表8-1)

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度		
		接種率(%)	接種率(%)	接種率(%)	延接種者数(人)	対象者数*1(人)
予 防 接 種	B型肝炎	-	-	-	7,739	-
	定期接種	101.0	99.1	102.8	7,669	7,461
	特別接種(1・2歳児に対する経過措置) *2	-	-	-	70	-
	小児用肺炎球菌感染症	99.5	99.1	99.7	10,208	10,240
	一期					
	二種混合(ジフテリア、破傷風)	86.3	78.5	-	2	-
	三種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風)	-	-	-	2	-
	四種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオ)	99.5	107.3	32.2	3,302	10,240
	五種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオ、ヒブ) *3	-	-	70.6	7,233	10,240
	ヒブ(インフルエンザ菌b型)感染症	99.2	99.0	30.2	3,090	10,240
	急性灰白髄炎(不活化ポリオ)	-	-	-	0	-
	二期					
	二種混合(ジフテリア、破傷風)	-	-	17.3	744	4,310
	特別接種 三種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風) *2 *4	-	-	74.2	3,200	4,310
	結核(BCG)	100.3	100.9	104.5	2,598	2,487
	麻しん風しん混合(MR)	-	-	-	6,190	-
	定期接種	100.8	98.1	96.7	6,118	6,328
	特別接種(2～18歳の定期接種未接種者) *2	-	-	-	72	-
	水痘(水ぼうそう)	93.2	99.3	95.0	5,278	5,558
	日本脳炎	119.4	105.9	103.4	14,254	13,783
	子宮頸がん予防(ヒトパピローマウイルス感染症)	37.0	50.6	60.2	4,037	6,705
	子宮頸がん予防(ヒトパピローマウイルス感染症)(キャッチアップ接種)	13.9	17.5	59.0	16,031	27,158
	ロタウイルス	98.8	96.8	99.4	5,642	5,676
	風しんの第5期(昭和37(1962)年4月2日～54(1979)年4月1日生の男性)	-	-	-	252	-
	先天性風しん症候群対策麻しん風しん混合特別接種 *2	-	-	-	296	-
	19歳以上の妊娠を予定又は希望する女性	-	-	-	209	-
	上記女性の19歳以上の同居者	-	-	-	51	-
	妊婦の19歳以上の同居者	-	-	-	36	-
	おたふくかぜ *2	95.4	94.8	93.7	5,930	6,328
	小計	-	-	-	96,028	-
予 防 接 種 者	高齢者インフルエンザ(実施期間:10月7日～1月31日)	57.2	45.7	43.3	67,771	156,448
	高齢者新型コロナウイルス(実施期間:10月7日～3月31日) *5	-	-	15.5	24,324	156,448
	高齢者肺炎球菌感染症	24.5	37.7	23.0	1,369	5,952
	带状疱疹特別接種 *2	-	-	-	10,303	-
	小計	-	-	-	103,767	-
計		-	-	-	199,795	-

*1 対象者数は本市が接種対象者に送付した勧奨通知の累積件数

*2 特別接種は市独自の費用助成制度の呼称

*3 令和6年度(2024年度)から定期接種用ワクチンに追加

*4 令和6年度(2024年度)から助成開始

*5 令和6年度(2024年度)から定期接種開始

南多摩5市定期接種相互乗り入れ実施状況(表8-2)

(人)

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度				
		延接種者数	延接種者数	延接種者数	町田市	日野市	多摩市	稲城市
本市の市民が他市で接種	定期	2,926	2,556	2,654	209	1,191	1,237	17
	高齢者 *1	3,324	3,185	4,295	612	1,471	2,166	46
他市の市民が本市で接種	定期	2,658	2,640	2,247	1,546	548	119	34
	高齢者 *1	2,357	2,055	2,460	995	938	490	37

*1 高齢者の相互乗り入れはインフルエンザ・新型コロナの2種目。

令和6年度(2024年度)から新型コロナの定期接種化に伴い種目追加。

9 医療安全支援センター

医療安全支援センターを運営し、医療に関する市民からの相談、苦情等に対応したほか、医療機関従事者向けの研修会を開催した。

(1)医療安全相談窓口

受付件数(表9-1)

年度	受付件数	(内訳)		
		相談	苦情	その他
4	806	530	275	1
5	629	458	161	10
6	780	536	200	44

相談者の区分(表9-2)

年度	本人	家族・親戚	友人・知人	医療機関	その他
4	553	216	12	1	24
5	469	140	6	0	14
6	560	150	18	3	49

相談内容(表9-3)

年度	医療行為・医療内容	コミュニケーションに関して	医療情報の取扱	医療機関等の施設・設備に関して	医療機関等の紹介、案内	医療費(診療報酬等)	医療知識等を問うもの	その他
4	102	104	18	2	185	57	260	78
5	67	95	13	2	176	49	180	47
6	128	90	20	3	140	55	220	124

対応状況(表9-4)

年度	課題整理	対処方法の提案・助言・説明	医療・関係機関案内	当該機関(施設)へ連絡	立入検査等担当部署へ引継ぎ	相談継続	他部署・関係機関案内	傾聴	その他
4	31	522	132	1	2	3	31	78	6
5	8	350	97	0	1	10	99	52	12
6	21	359	123	10	0	8	170	39	50

(2)医療機関従事者向け研修会(表9-5)

年度	テーマ	開催日	会場	参加人数 視聴回数
4	聞いて納得！元気になる！ わかりやすい医療法の話	11月16日	八王子市保健所 401会議室	25名
5	医療側弁護士が教える患者トラブルの対応 ～モンスターペイシエントから口コミ対応まで～	11月22日	八王子市保健所 401会議室	49名
6	不当要求から医療従事者を守れ！ 最新患者クレーム対応術 ～ペイハラには毅然とした姿勢で臨め！～	11月20日	八王子市保健所 401会議室	51名

10 口腔保健支援センター

医療従事者向けの研修会を開催し、健康づくりサポーター養成講座及びフォロー講座では講師としても登壇した。また、市民の生涯にわたる健康の保持及び増進を図るため、市民向け講座を実施し、さらに口腔機能の維持向上や口腔ケアに関するリーフレットを配布し、普及啓発を行った。

(1)研修会(表10－1)

年度	テーマ	開催日	会場	対象者	参加人数 視聴回数
4	障害者の口腔ケア ～歯科治療と日頃の対応について～	9月28日	八王子市保健所 401会議室	医療従事者	39名
	小学生を対象とした口腔保健指導	10月3日～11月30日	オンライン開催 (YouTubeでの視聴)	市立小学校 養護教諭	12回
5	人生100年時代に向けた口腔マネジメント ～全身の健康はお口の健康から～	10月22日	八王子市保健所 401会議室	市民	37名
	障害のある方の歯と口の健康を守ろう	11月2日、9日	八王子市保健所 401会議室	医療従事者	24名
	保育施設向け職員対象研修会	11月16日	子安保育園 いずみの森分園	園長・保育園職員	5名
6	口腔ケアと栄養 ～食生活が口腔機能に及ぼす影響～	10月4日	八王子市保健所 401会議室	医療関係者、特別支援学校・特別支援学級等の教職員	35名
	おいしく 楽しく 美しく 摂食機能の実力 ～免疫力を高めるために 長生きは唾液で決まる～	1月26日	八王子市保健所 401会議室	市民	61名
	健康づくりサポーター養成講座 「口腔ケアで健康づくり(講義)」	7月4日	南大沢保健福祉センター	健康づくりサポーター	16名
	健康づくりサポーター フォロー講座 「身体の健康はお口の健康から」	10月17日	八王子市保健所 401会議室		22名

(2)普及啓発

リーフレット配布状況(表10－2)

年度	名称	配布部数	主な配布先
4	・セルフケアと健診で歯と口の健康づくり ・認知症も要介護も防ごう！口腔ケアとかむ力 ・DENTAL CARE FOR LIFE ・口腔機能の維持・向上 ・生えたよ大人の歯 ・働き盛りのお口の健康 ・口の中を大切にしよう	2,934部	・いい歯の日にちなんだ校内放送を実施した小中学校1年生の児童・生徒 ・健康づくりサポーター ・健康フェスタ・食育フェスタ来場者 ・高齢者サロン利用者
5	・おいしく食べて楽しくおしゃべりいつも笑顔で(1歳6か月頃、3歳頃) ・歯みがきカレンダー(遊園地、山登り) ・口腔機能の維持向上 ・DENTAL CARE FOR LIFE ・口の中を大切にしよう	5,824部	
6	・おいしく食べて楽しくおしゃべりいつも笑顔で(1歳6か月頃、3歳頃) ・歯みがきカレンダー(遊園地、山登り) ・口腔機能の維持向上 ・口腔ケアとかむ力 ・DENTAL CARE FOR LIFE ・クリアフォルダ(A5) ・ポスター「知っていますか おうちで受けられる歯科診療(A4)」	3,866部	

11 災害対策

保健所は、災対健康医療部として市の災害対策本部に位置付けられている。

(1)体制

保健所の危機管理対応にあたるほか、災害対策本部、水防本部など市災対本部への配属、さらに災害の状況に応じて災対健康医療部として開設を決定した緊急医療救護所に要員を配置する。

訓練(表11－1)

訓練等	実施回数			実施日	会場	訓練内容
	4年度	5年度	6年度			
総合防災訓練	1	1	1	10月20日	八王子市立 みなみ野小中学校	医療救護活動拠点の立ち上げ訓練及び発災後72時間以内に想定される事象に係る情報伝達訓練。
図上訓練	1	1	1	2月18日	八王子市保健所 401会議室	総合防災訓練の状況を踏まえ、「医療救護活動拠点」における、発災直後から発災後に想定される事象に係る図上訓練。